

令和元年度
行政評価結果

【第3巻 事前評価】

評価からはじめるまちづくり

令和2年3月

盛岡市

事務事業事前評価

来年度以降、新しく実施及び拡充を予定している事業について、事前評価を実施しました。

この評価は、新規・拡充事業について目的妥当性や有効性などの観点から事業内容を評価して事業の必要度を判断することで、厳しい財政状況の中で効率的な市政運営を行うために実施するものです。

本年度の評価は、総合計画実施計画の計画期間である令和2年度に実施を予定している42事業について実施しました。

評価の結果、25事業について実施に向けて予算化又は取組の推進を図ることとし、17事業について現時点での実施を見送ることとしました。

評価結果の一覧表は、次ページ以降のとおりです。

事務事業事前評価実施数		42
結 果	実施する事業数（一部実施を含む）	25
	実施を見送る事業数	17

事務事業事前評価一覧

1 まちづくりの取組

No	施策名	事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 プロ ジェ クト	事業 年度	R2当初予算(案) (単位:千円)	事業実施 の可否	備考
1	子ども・子育て、若者への支援	保育士確保対策事業(保育補助者等雇上支援事業)	保育士の業務負担を軽減することで離職を防止し、保育士を確保するため、保育士をサポートする補助者や保育の周辺業務を行う保育支援者の雇用に要する費用の一部を補助する。			2～*	0	見送り	限られた財源の中で、他の事業を優先的に実施することとしたため。
2	子ども・子育て、若者への支援	児童家庭相談支援システム導入事業	児童家庭相談業務に係る相談記録や統計データの集計等の業務の効率化を図るため情報システムを導入する。			2～*	1,755	実施	
3	子ども・子育て、若者への支援	地域子育て支援拠点事業【拡充】	盛南地区に地域子育て支援拠点(つどいの広場)を整備する。			2～*	0	見送り	新たな支援拠点の配置については、既存施設の統合再編を含めて、十分検討する必要があるため。
4	子ども・子育て、若者への支援	第2子以降保育料無償化	子育てにお金がかかることを理由に、第2子以降を産み育てることをあきらめることがないように、0歳～2歳児の多子世帯の経済的負担を軽減するため、年収550万円未満相当世帯の児童は年齢に関わらず、第2子以降の保育料を無料にする。		○	2～*	165,876	実施	
5	子ども・子育て、若者への支援	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	ひとり親家庭の親及び児童を対象に、高等学校卒業程度認定試験の合格に向けた講座を受講する費用の一部を助成する。			2～*	0	実施	制度の周知とニーズ把握に努め、対象者が発生した際に対応する。
6	子ども・子育て、若者への支援	(仮称)向中野児童センター整備事業	児童センターの未設置地区である向中野小学校区への児童センターの整備を行う。		○	2～4	6,006	実施	
7	高齢者福祉の充実	成年後見センター設置運営事業	成年後見に関する相談から利用までの一貫した支援を行うため、盛岡広域5市町で成年後見センターを共同で設置・運営する。			2～*	24,300	実施	

No	施策名	事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 プロ ジェ クト	事業 年度	R2当初予算(案) (単位:千円)	事業実施 の可否	備考
8	高齢者福祉の充実	介護従事者確保事業【拡充】	介護従事者不足が全国的に顕著で、今後も要介護者が増加する一方、労働人口の減少が見込まれ、人手不足が一層深刻化する懸念があることから、介護分野の労働環境の改善等を促し、介護職員の定着を図ることを目的として、各種施策に継続的に取り組む。			2～*	7,173 (うち拡充分 492)	一部実施	【実施】 盛岡市新人介護職員指導者支援(エルダー制度研修)事業 【見送り】 介護職員住居手当支援事業補助金(ニーズを精査する必要があるため。)
9	健康づくり・医療の充実	予防接種事業(おたふくかぜ予防接種補助事業)	生後12か月から生後24か月未満までの予防接種希望者を対象とし、費用の一部を助成する。			2～*	0	見送り	事業の優先度を再検討する必要があるため。
10	健康づくり・医療の充実	若年者における在宅ターミナルケア支援事業	20～39歳のがん末期患者に対する在宅サービス利用料の一部を助成する制度。			2～*	0	見送り	ニーズの把握が必要であるため。
11	人権尊重・男女共同参画の推進	女性活躍推進事業	女性活躍推進に資する講座、イベント、啓発等を行い、多様性に富んだ豊かで活力あふれる持続可能な地域の構築を目指す。			2～6	218	実施	
12	人権尊重・男女共同参画の推進	性の多様性(LGBT等)理解促進事業	性の多様性についての理解を深め、人権尊重の観点から、生きづらさを感じている方々の気持ちに寄り添った支援や対応ができるよう、教育関係者及び市職員に対して研修を実施する。			2～*	104	実施	
13	安全・安心な暮らしの確保	防災施設整備事業 防災ラジオ普及事業【拡充】	災害緊急情報を受信し自動起動する機能を備えた「防災ラジオ」について、要配慮者の避難行動を支援するため、普及を図るもの。			2～6	0	見送り	事業効果を検証の上、対象者の範囲及び支援の方法等を精査する必要があるため。
14	安全・安心な暮らしの確保	空き家等対策の推進【拡充】	空き家改修事業補助金に係る上乗せ要件の拡充(居住誘導)			2～*	0	見送り	ニーズの把握を行った上での制度設計が必要であるため。
15	生活環境の保全	動物愛護センター整備事業	動物愛護行政を一層推進するため、拠点となる動物愛護センターを県と市で共同で設置、運営するもの。			2～*	0	見送り	県と市において動物愛護センター整備に係る協議が整っていないため。
16	歴史・文化の継承	盛岡市文化財保存活用地域計画策定事業	改正文化財保護法に基づく「文化財保存活用地域計画」を策定し、計画の認定を国から受けることにより、制度上の特例措置、予算上の支援措置を受けることを目指すもの。			2～3	0	見送り	当該計画の活用について、具体的に検討する必要があるため。

No	施策名	事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 プロ ジェ クト	事業 年度	R2当初予算(案) (単位:千円)	事業実施 の可否	備考
17	芸術文化の振興	芸術文化鑑賞機会拡充事業	芸術文化推進計画に基づき、今まで以上に芸術文化の鑑賞の機会を市民に提供するため、地域の財産としての市所蔵作品を活用し、通年で「市所蔵作品展」を開催することで、芸術文化の鑑賞の機会を市民に提供し、本市における芸術文化の振興を図るための事業。			2～*	500	実施	
18	スポーツの推進	スポーツを通じた地域振興推進事業 (プロスポーツ)	本市のプロスポーツ団体と連携し、学校や地域におけるスポーツ教室や健康づくり等の事業を実施し、市民のスポーツ機運の醸成と運動機会の創出を図るとともに、応援イベント等により、交流人口を拡大するなど、スポーツを通じた地域活性化を図る。			2～4	0	見送り	事業効果を検証するとともに、事業を再構築する必要があるため。
19	スポーツの推進	スポーツを通じた地域振興推進事業 (総合型地域スポーツクラブ)	本市の総合型地域スポーツクラブと連携し、スポーツクラブの多様なノウハウを生かした健康づくり等の事業を実施するとともに、新規の総合型地域スポーツクラブ創設にむけた支援事業を実施することにより市民のスポーツ機運の醸成と運動機会の創出を図る。			2～4	700	一部実施	【実施】 健康づくり教室の開催 【見送り】 新規の地域型スポーツクラブ創設に向けた支援 (ニーズを精査する必要があるため。)
20	子どもの教育の充実	統合型校務支援システム導入事業	教職員の多忙化解消に向け、具体的解決策の一つとして校務の効率化に寄与する統合型校務支援システムを市立小・中学校に導入する。			2～*	0	見送り	事業効果を得るため、現場教職員の意向を踏まえた業務見直しの範囲と具体的取組を精査する必要があるため。
21	子どもの教育の充実	校務系ネットワーク情報セキュリティ対策強化事業【拡充】	第1期学校情報システムの更新に当たり、情報資産の重要度や性質に応じたネットワーク体系の整備(ネットワーク分離)と体系毎に適切な情報セキュリティ対策を施し、システム更改するもの。			2～8	0	見送り	費用削減を図り、運用方法の見直しを検討する必要があるため。
22	子どもの教育の充実	向中野小学校施設整備事業(3期)	教室不足に伴い、校舎を増築する。			2～3	31,476	実施	
23	子どもの教育の充実	盛岡地域中学校エレベーター設置事業	学校給食センターの建設に伴い、給食受配校となる中学校のうち、昇降機がない学校に、給食運搬とバリアフリーを目的としたエレベーターを設置するもの。			2～10	0	見送り	事業の内容や財源、実施時期等について、精査が必要であるため。

No	施策名	事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 プロ ジェ クト	事業 年度	R2当初予算(案) (単位:千円)	事業実施 の可否	備考
24	生涯学習の推進	(仮称)南部公民館整備事業	市内を流れる北上川, 中津川, 雫石川により東西南北の4つの事業エリアに区公民館を配置する4館構想に基づき, 未整備となっている南地域(事業対象エリア:仙北, 本宮及び繋地域)に(仮称)南部公民館を整備する。			2 ~ *	0	実施	令和2年度は, 整備基本構想を策定する。
25	社会を担う人材の育成・支援	若者の就業支援事業【拡充】	大学生を対象としたインターンシップ事業と小中学生を対象とした職業体験事業を追加で実施する。			2 ~ 4	0	見送り	事業効果を検証する必要があるため。
26	地球環境の保全と自然との共生	事業系ごみ減量等推進事業【拡充】	資源化可能な事業系古紙の焼却施設への搬入規制を実施することにより, 事業者に対し廃棄物の適正処理と自主的な資源化を促し, 事業系ごみの減量につなげる。			2 ~ 3	4,848 (うち拡充分 1,042)	実施	
27	地球環境の保全と自然との共生	地球温暖化対策実行計画推進事業 (再生可能エネルギー設置補助)【拡充】	これまでの住宅用太陽光発電システム等に加え, エネファームを補助対象とする			2 ~ 4	0	見送り	必要性や事業の優先度を再検討する必要があるため。
28	農林業の振興	盛岡りんご担い手バックアップ事業 (りんご剪定作業担い手育成補助金)【拡充】	生産者の高齢化に伴い, 盛岡りんごの担い手が減少し供給力の低下が懸念されることから, 剪定作業の担い手確保や生産技術の継承のため, 新規作業従事者への補助を行い, 農家経営の安定化を図るものである。		○	2 ~ *	735 (うち拡充分 500)	実施	
29	農林業の振興	地域おこし協力隊活用事業【拡充】	本市の地域振興に資することを目的とし, 地域おこし協力隊の起業に係る活動の支援を実施するもの。			2 ~ 2	21,832 (うち拡充分 1,000)	実施	
30	農林業の振興	食と農のバリューアップ推進事業 (美食王国もりおかPR事業)【拡充】	定期的なリーフレットの発行やメディアでのPR活動などにより, 盛岡産農畜産物と「美食王国もりおか」の認知度のさらなる向上を目指すもの。		○	2 ~ *	25,197 (うち拡充分 4,000)	実施	
31	農林業の振興	食と農のバリューアップ推進事業 (6次産業化等支援事業)【拡充】	農業者が, 6次産業化又は農商工連携により, 自ら生産する農畜産物の高付加価値化や販路拡大を行う場合に要する経費の一部を補助する現在の制度に加え, セミナーや相談会の開催委託による盛岡産農畜産物の商品開発など支援を拡充していく。		○	2 ~ *	25,197 (うち拡充分 1,621)	一部実施	【実施】 6次産業化セミナー 【見送り】 委託による新商品開発 (事業効果を検証する必要があるため。)

No	施策名	事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 プロ ジェクト	事業 年度	R2当初予算(案) (単位:千円)	事業実施 の可否	備考
32	農林業 の振興	文京区学生と創るアグリ イノベーション事業	文京区との友好都市提携を契機とした、文京区内大学との産学官連携事業を実施。フィールドワーク等を通じた当市玉山地域の農業資源の掘り起こしと大学の知見を活用した農業の発展の促進を目的としている。			2 ~ 4	4,942	実施	
33	農林業 の振興	スマート農業導入促進事 業	農業用ドローン本体とオペレーター認定を取得する経費の一部を助成し、農業用ドローンの活用を促進することによって、農作業の効率化と生産性の向上を図るとともに新たな担い手確保に繋げる。		○	2 ~ 4	3,000	実施	
34	農林業 の振興	市有林造成事業【拡充】	J-クレジット制度を導入し、CO2吸収量をクレジットとして首都圏などの都市に販売し、都市部との連携による市有林整備を行う。	○		2 ~ *	0	見送り	事業の収支を含めた事業計画を十分精査する必要があるため。
35	商業・ サービス業 の振興	エコノミック・ガーデニ ング推進事業	地元の中小企業が成長する環境・土壌づくり(エコノミック・ガーデニング)の推進体制を整備する事業を、業務委託により実施する。			2 ~ *	0	見送り	ニーズの把握を行った上での制度設計が必要であるため。
36	観光の 振興	観光パラメータ調査事業	現在策定中の次期観光推進計画において、県の基本計画に倣い観光消費額及び満足度を次期計画指標とするため、観光パラメータ調査委託を実施する。			2 ~ *	3,000	実施	
37	雇用の 創出	雇用対策推進事業【拡 充】	多様な働き方の実現のため、テレワーク導入支援事業を追加で実施する。		○	2 ~ *	10,974 (うち拡充分 1,096)	一部実施	【実施】 テレワークの導入に係る中小企業向けセミナー(魅力ある職場づくり推進事業の一環として実施) 【見送り】 テレワーク導入希望企業へのアドバイザー派遣 各種イベントでのテレワーク体験・PRコーナーの設置 (ニーズを把握する必要があるため。)

No	施策名	事業名	事業概要	新市 建設 計画	戦略 プロ ジェクト	事業 年度	R2当初予算(案) (単位:千円)	事業実施 の可否	備考
38	都市基盤施設の維持・強化	住宅・建築物アスベスト改修事業 (アスベスト対策に係る建築物のデータベース作成)	民間建築物のアスベスト対策として、建築確認申請等の記録が残る市内全ての建築物に係るデータベースを作成のうえ、対象となる小規模建築物を抽出し詳細情報を整理したアスベスト調査台帳について、交付金を活用して事業期間2カ年で整備するもの。			2～3	64,680	実施	
39	都市基盤施設の維持・強化	住宅・建築物アスベスト改修事業 (アスベスト含有調査)	民間建築物のアスベスト対策を促進することを目的として、対象となる建築物に使用されている吹付け等建材のアスベスト含有に係る成分分析等を行う調査費用について補助を行うもの。			2～*	2,500	実施	
40	都市基盤施設の維持・強化	ブロック塀等の安全対策のための撤去費等補助事業	地震災害のブロック塀等の倒壊による被害の防止のため、ブロック塀等の撤去を行なう所有者に対して、費用の補助を行うもの。			2～6	2,000	実施	
41	都市基盤施設の維持・強化	上飯岡児童センター跡地整備事業	上飯岡児童センターの跡地に公園の整備を行う。			2～2	31,000	実施	
42	国際化の推進	多文化共生事業(多言語化推進事業)	盛岡を訪れたり、在住している外国人にとって快適に「暮らす」または「活動する」ことができる環境の整備を進める事業。			2～*	0	見送り	庁内関係課の意見集約を行った上で、事業を再構築する必要があるため。

2 自治体経営の取組

該当事務事業なし